

2021-2023年度 JICA海外協力隊社会還元促進支援業務

(公告/公示日：2021年 7月 8日/調達管理番号：21a00507) について、入札説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構
調達・派遣業務部次長(契約担当)

通番	該当頁	該当項目	質問	回答
1	P26	4 業務の内容 ア. (2) 帰国時プログラム関連業務者	「(便宜上、進路開拓者向けと呼ぶ)の双方に対し共通した内容(キャリアアンカーの手法を用いた読み上げ演習・価値観のグループシェアリング等)をオンライン形式で実施する。」と書かれていますが、キャリアアンカーの手法でなくとも他の方法での実施が可能でしょうか?	ご提案の内容次第では、キャリアアンカーに限定するものではありません。
2	P32	4 業務の内容 イ.自治体・企業との交流会支援業務	交流会へ参加する自治体・企業は、既にJICAと繋がりのあるところか、それともこれまでに繋がらない新たなところか、どちらを重視しているのでしょうか。	どちらも重視しています。これまでにJICAボランティア事業と繋がりのなかった新たな自治体・企業の方々のご参加も増やしていきたいと考えております。
3	P33~37	4 業務の内容 ウ.グローバルプログラム運営支援業務	本業務においては、グローバルプログラムの実施場所の開拓も含まれるとの理解でしょうか。	グローバルプログラムの受入先自治体の開拓・提案も含まれます。
4	P33~37	4 業務の内容 ウ.グローバルプログラム運営支援業務	グローバルプログラムの受入先は、個人経営の農家等でも可能でしょうか。	「自治体の行う地方創生や地域活性化に向けた取り組み」の一環として適切と判断される場合は、個人経営の農家等を受入先とすることは可能ですが、受入先の営利に特化した活動や、単なる労働力としての活動については、慎重に検討する必要があります。
5	P74(別紙積算様式)	入札金額積算様式の2.内訳表の(1)報酬(定額分)と(2)報酬出来高払い分	報酬単価(月額)列内に記載されている総括と副総括において、総括は全ての業務費目に記載(配分)されているが、副総括は(エ)グローバルプログラム運営支援業務のみである中、総括と副総括を担当予定業務等に応じるような業務費目配分は可能でしょうか。	副総括をグローバルプログラム運営支援業務以外の費目にも配置できるか、という趣旨の質問と理解しましたので、その前提で回答させていただきます。グローバルプログラム運営支援業務には必ず副総括を配置いただきたい意図から明示的に記載していますが、業務内容に鑑み、他業務においても副総括の配置が必要と判断された場合は、総括と副総括の両方を配置いただくことは可能です。